

## アメリカ赤十字協会との協力による 日本災害復興基金チャリティー活動に対するアナウンス

この度の『東北地方太平洋沖地震』において被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

2011年3月11日、東北関東地区を襲った地震とそれによる津波の未曾有の被害は日本だけでなく世界中を震撼させました。その後、日本から発信される映像のインパクトは震災の恐ろしさを世界中に伝え、アメリカ合衆国のオバマ大統領は友好国である日本への人道的救助の為に200名以上のアメリカ軍兵士を投入し、日本の自衛隊と救援活動を行いました。

〈 2011. 4. 15 ノースカロライナ州 シャーロット 〉

2008年よりアメリカのストックカーレースに参戦している日本人初のストックカーチームオーナー服部 茂章率いる **HATTORI RACING ENTERPRISES** (『HRE』) は、『2011年NASCAR K&N Proシリーズ』において、**アメリカ赤十字協会**との協力により『日本災害復興基金チャリティー活動』を行う事を公表した。

『HRE』は、2011年度のレース活動として『NASCAR K&N PRO シリーズ』へ初戦からの参戦を予定していたが、日本を襲った震災後スポンサー企業と話し合い、開幕戦からの参戦を延期する判断を下した。

地震発生後、日本に滞在中の服部の元にアメリカ国内のレース関係者から本人と家族の安否を気遣う数多くの連絡が寄せられた。また服部に対する NASCAR からのインタビューや記事が話題を呼び、多くの関係者に「日本の被災者の為に何か出来れば！」という共通の思いが沸き上がった。

そして服部が中心となり関係者が話し合い、アメリカ国内より発信する日本へのサポートとして、アメリカ赤十字と協力して『東北地方太平洋沖地震』の復興募金活動をスタートさせる事を決定した。その第一弾として今週末開催の『NASCAR K&N PRO シリーズ』第2戦South Bostonのレースに、『**JAPAN DISASTER RELIEF + AMERICAN RED CROSS**』のペイントを施した2台のマシンを出走させる事に決定した。

この活動は『がんばっています日本!』の名目でHREチームメンバーだけではなく、アメリカ国内の企業、NASCAR協会や他のNASCARチームからの協力も得て日本の復興を応援するためのチャリティー募金活動を行う。

『HRE』では、チームとしての寄付金の他にチャリティー活動によって集められる募金、オークションの売り上げを American Red Cross (アメリカ赤十字協会)を通じて災害復興基金に寄付する。





■服部茂章のコメント( Shigeaki Hattori )

この度の災害では本当に色々な思いを巡らせました。まず自然の力の前では人間はなす術が無い事、危機管理が会社の経営にどれだけ重要かなど、実際に電力会社の対応の悪さにより広がって行く被害を目のあたりにして心が痛みました。その中でも、家族を失いながら他の被災した人を気遣っている人々の姿を見て、日本人は本当に強い国民だと感じました。こちらに戻ってから回りの人たちに自分が見て来た現状を説明し、日本は既に十分がんばっているがもっとサポートが必要な事を説明して協力も得られました。これから少しでもこちらから出来る事を進めて行こうと思います。

また、この度の呼びかけに惜しみないサポートをしてくれた、NASCAR の関係者とアメリカの友人たちに、心から感謝の意を示すと共に、この募金活動を通して少しでも日本で被災された方々への応援が出来る事を願っております。

■本リリースに関するお問合せ先

Vertex Sports 担当:本多

Tel:0436-98-5730 Fax:0436-98-5720 E-mail:hiroshih@vertex-sp.com

